

自己評価（令和3年度）

伊勢原立正幼稚園

1.本園の教育目標

「丈夫なからだと豊かな人間性を育む」

- ・人とのかかわりを通して生命の尊さや他者を思いやる心、自律心等を育てます。
- ・自然とのふれあいやさまざまな遊びを通して、豊かな感性を育てます。

2.本年度、重点的に取り組む目標・計画

評価項目に沿って自己点検、自己評価を実施することによって、教師自らが客観的に自園を見る目を養い、施設の改善、教育内容の改善に主体的に取り組んでいくことを重点項目とする。

3.評価項目の達成及び取り組み状況

評価項目	取組状況
幼稚園教育要領を踏まえ、園の教育理念・教育方針にしたがい編成している。	教育課程の説明会に出席し、新教育要領の理解に努め、 教育課程の編成にあたっている。
教育要領、教育課程、子どもの実態などをもとに考えて作成している。	毎年指導計画に加筆、訂正を行い、子どもの実態に即した 内容にするように努める。
子どもの実態を的確につかみ具体的な手立てを講じる。	教師は日々の記録を参考にして子どもの実態を把握し、 日案の作成に反映させるようにしている。
子どもの良さを認めて評価しようとしている。	一人一人の子どもの良さを認め、教師が客観的に子どもを 見る目を養うように努めている。
子どもが遊びを通して成長できるような環境を提供している。	自分で工夫して遊び、それが発展して友達と協力して遊べる 環境を準備するようにしている。
規則正しい生活習慣の定着に向けての指導を行う。	登園から降園までの一日の流れの中で、身につけてほしい 生活習慣の獲得を促している。

各研修会や研究会に積極的に参加して職員に資料提供をする。	各種研修会や研究会に参加し学んだことを資料にまとめ、職員会議等において提供し、共有化を図るようになっている。
園だよりやクラスだよりをとおして、幼稚園の情報を発信している。	園の教育方針や取組を情報発信するように園だよりやクラスだよりに記載し、積極的に公開していく。
日々の園生活で自然との触れ合い体験を用意している。	季節に応じた植物栽培を行い、日々の手入れ(水やり草抜き等)収穫、クッキング等を行っていく。
園の財務状況を積極的に公開する。	公認会計士より適切に処理されているとの報告を受けている。

4. 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

結果	理由
A	<p>教師一人一人が学校評価の主旨を理解し、各自適切に自己点検、自己評価に取り組んでいる様子が見られた。今後も客観的な目で自らの教育、保育を振り返り、さらに充実した実践ができるように努力を積み重ねてほしい。</p> <p>施設面では環境整備に力を入れており、子どもたちが安心、安全に遊べる環境になるように努力しており、概ね目標を達成できた。</p>

5. 今後取り組むべき課題

課題	具体的な取り組み方法
情報公開の方法	現在園だよりやクラスだより、掲示板、HPで参観日などを通して保護者地域への情報公開には取り組んではいる。
自己評価 自己点検	最低限こうしてほしいといった基本の項目を点検課題として挙げているので各教職員においてはさらに課題を挙げるようにして自己研鑽に取り組むようにしている。

指導計画の 編成	新教育要領に基づいた指導計画の作成のために訂正、加筆をさらに加え園を取り巻く環境や子どもの実態に即した新たな指導計画の編成に取り組んでいく。
-------------	--

6.理事会・評議委員会の意見

今年度は委員会を3回実施したが、委員からは概ね良好な運営をされているという意見をいただいた。

2020年度 施設利用者評価集計

評価項目	評価				
	A	B	C	D	
教育方針 教育目標	園の教育・保育方針や子どもの様子をわかりやすく伝えている。	17	4	0	0
	園の教育・保育方針や目標が、子どもたちの育ちに活かされている。	17	4	0	0
指導の状況	子どもの発達段階（1歳～5歳）や興味・関心に応じた保育が行われている。	17	4	0	0
	一人一人の個性を大切にし、意欲や自信を持たせている。	13	7	1	0
	集団生活に必要な、決まりや約束の大切さを指導している。	18	3	0	0
保護者との連携	いつでも気軽に相談できる雰囲気があり適切な対応をしている。	16	5	0	0
	行事予定やクラスだよりなど、主として保護者を対象とした幼稚園の情報を、適切に伝えることができてい	12	8	コロナ禍で評価できない1名	
	園行事や教育活動に参加し一緒に子育てしようとしている。	15	5	コロナ禍で評価できない1名	
子育て支援	未就園児登園・子育て相談・預かり保育・課外クラブ活動（体操指導・ダンス指導・造形指導）など積極的に取り組んでいる。	16	4	回答なし1名	
その他	遊びを中心とした保育、のびのびした保育、体験を通じた保育、子どもの視点に立った保育をしている。	18	3	0	0
	小学校との連携や保護者・地域の人々との交流など、いろいろな人との触れ合いを大切にしている。	10	8	2	コロナ禍で評価できない1名
	子どもが安全で心地よく過ごすための配慮（園内の環境美化、安全点検など事故防止、避難訓練）などに努めている。	17	4	0	0
	環境が良い（園庭が広い、施設が広い、自然が多い、遊具が充実）など	13	8	0	0

A：よくあてはまる B：ややあてはまる C：あまりあてはまらない
D：まったくあてはまらない

*その他 気づいた点

- ・保護者サイト（くらら）をもう少し使いやすいシステムにしてほしい。ㄨ
- ・今年度はコロナ禍で小学校との連携や交流が出来なかったのが残念でしたが、入学しても困らないように園で様々な対応をして頂いたのが嬉しく思います。
- ・預かり保育時等のTV（動画）の視聴について疑問を感じており、園にいる間はできる限り友達と遊んでほしい、体を使ってほしいと思います。園として何か目的があるようでしたら教えて頂きたい。又、家ではできるだけ視聴時間を減らしたいという気持ちもあるので、園で観るようでしたらその時間も考慮したいと考えています。園でのTV視聴に関するルール（一日の視聴時間や番組等）があるようでしたら併せて教えて頂けると助かります。
- ・子どもやクラスが多いので行事予定や手紙の内容で時々混乱することもあります。先生が丁寧に教えてくださるので助かりました。
- ・コロナ禍の中、新しい取り組み（ZOOMやYouTube配信等）や配慮、工夫された行事に迅速に対応して頂きありがとうございました。
- ・今年度は、コロナ禍で行事も例年通りでなかったのが友の会役員としても幼稚園、園児、保護者との交流が出来ず残念でした。
- ・コロナ禍で親が参加、参観できる行事が減ったが、その分子ども達が自立したような気がします。運動会の開催方法については、コロナが収束した後も今年度と同じ形にすると、親の負担（時間や場所の確保等）が少なく良いと考えます。様々な工夫を凝らした例年とは違う行事内容に親も祖父母も楽しませて頂きました。
- ・立正幼稚園はサポートして下さる先生方の数が多く、又、先生方もすごく楽しそうに保育されていることが魅力のひとつだと思います。コロナ禍で密を避けなければならない状況である中、動画配信など工夫して子ども達の成長を見る機会を作って頂きありがたく思いました。
- ・今年度はコロナでいつもとは違う一年でしたが子どもにとっては成長にも思い出にも残る大切な年です。どんな状況下でも楽しむ工夫が考えられるといかなく思います。逆境を逆手にとって「コロナだったらこんなことが出来るね」とポジティブに考え、子ども達の五感をフルに使った活動がもっとあったら良かったと思います
例えば・・・①自分たちがコロナウイルスになって体を探検してみる。②子どもにカメラを持たせて身近なものを撮影してみる。③密にならない園外保育④ダンボール迷路